

多摩ブルー賞  
技術・製品  
部門

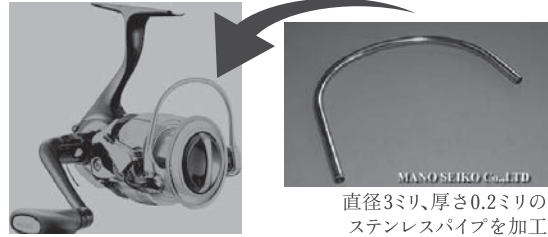
最優秀賞／マノ精工株式会社

## 極細パイプ曲加工並びに、 三次元切削品を二次元加工で量産化に成功

tama blue green prize

マノ精工株式会社は1948年に立川で創業して、今年で60周年を迎えます。精密金属加工を得意としており、さまざまな業種から寄せられる難しい注文に対してコア技術を進化、応用させることで顧客の問題解決に貢献してまいりました。特に釣具リール部品におきましては1.極めて細いパイプの自動曲げ技術を開発し、2002年に日本で一番細いパイプベンダー機を考案、しわ、きずの出ない一定形状のパイプの量産化に成功致しました。2.三次元形状を二次元加工で実現させた加工治具を考案し、NC旋盤に独自の治具と簡易ロボット、パレットの組み合わせにより量産に成功しました。3.専用治具の考案をし、アルミとステンレスパイプの接着で100kgの引張強度を保証しています。独自の組立方法で製品の量産化に成功しました。釣具リールの軽量化、糸がからまない、従来品より優れた製品が完成しました。現在は日本と中国で製造し、中国からタイ、ベトナムに輸出しています。ロングセラー製品として収益に貢献している製品です。

①【日本で一番細いパイプベンダー機を考案、量産化に成功】



②【三次元形状を二次元加工で量産化に成功】



### || 企業概要 | マノ精工株式会社 ||

代表取締役	林 愛子		
本社所在地	〒190-0002 東京都立川市幸町1-12-9		
業務内容	精密機械部品製造		
資本金	1,000万円	沿革	創業昭和23年
主な販売・受注先	ダイワ精工株式会社、HKT株式会社、SMC株式会社、他		
従業員数	正社員32名(パート・アルバイト15名) 平均年齢46.5歳		

#### 連絡先

吉田 敦子  
総務

http://www.mano-seiko.jp/ E-mail:mano-edi@circus.ocn.ne.jp  
TEL:042-536-1566・FAX:042-536-1599